

新潟ユニゾンプラザ「大会議室利用マニュアル」

本書は設備操作卓などの使用方法を予め覚えていただくため作成したもので、事前貸出をいたしますが、利用当日（鍵受取時）には返却願います。
※同じものは大会議室の設備操作卓の上にあります。



4F



当施設をご利用いただきありがとうございます。

ご利用前に下記の事項をお読み下さい。

1. 鍵について	P2
2. 机、椅子、ホワイトボードについて	P3
3. 空調について	P4
4. 照明について	P5・6
5. 音響について	P7～13
6. スクリーンについて	P14
7. 壁面ホワイトボードについて	P15
8. ブラインドについて	P16
9. 映像について	P17～24
・ビデオプロジェクター（VP）等の使用について	
10. 看板について	P25
11. 電源について	P26
12. その他について	P27
13. 設備・機器の故障かな？！	P28

1. 鍵について

- ①部屋の鍵は、1階受付「管理事務室」にて受け取り部屋の鍵を開けて下さい。
- ②ご利用を終えて部屋を出られる時は、窓が閉まっている事を確認の上、部屋のドアを全て施錠して、1階受付「管理事務室」に戻して下さい。



使用時間帯厳守の お願い

次の利用者の準備のため、利用後部屋の確認や清掃等を行う必要がありますので、終了時刻については特に留意願います。

2. 机、椅子について

①机、椅子は、基本的には配置図どおりのスクール形式の配置です。(大会議室机配置図参照)

②移動してご使用になった場合は、元の配置に戻して下さい。

③椅子は20脚まで追加出来ますが、机の追加は出来ませんのでご了承下さい。

④ホワイトボード1台は、ステージ裏側通路に収納してありますので、ご使用の場合は中から出して下さい。



3. 空調について

- ①冷房、暖房が必要な場合は、窓側にあるクリーム色のボックス内のファンコイルの風量切り替えスイッチを入れて下さい。



部屋のステージ側、中央部、後方部の3箇所に表示ランプがあります。

そのファンコイルに風量切り替えスイッチがありますので、操作して下さい。



OFF (断)、LOW (弱)、MID (中)、HIGH (強)の風量切り替えスイッチ

- ②上記ファンコイルを入れても、冷えが悪かったり、暖まらない場合は、管理事務室にご連絡下さい。
(内線 100番、101番、113番)

4. 照明について

①部屋全体を明るくする場合

正面ステージに向かって右側の**設備操作卓**赤枠部分の蛍光灯スイッチを入れると**緑の表示灯が赤の表示灯**となり、部屋全体の天井蛍光灯が点灯します。



設備操作卓

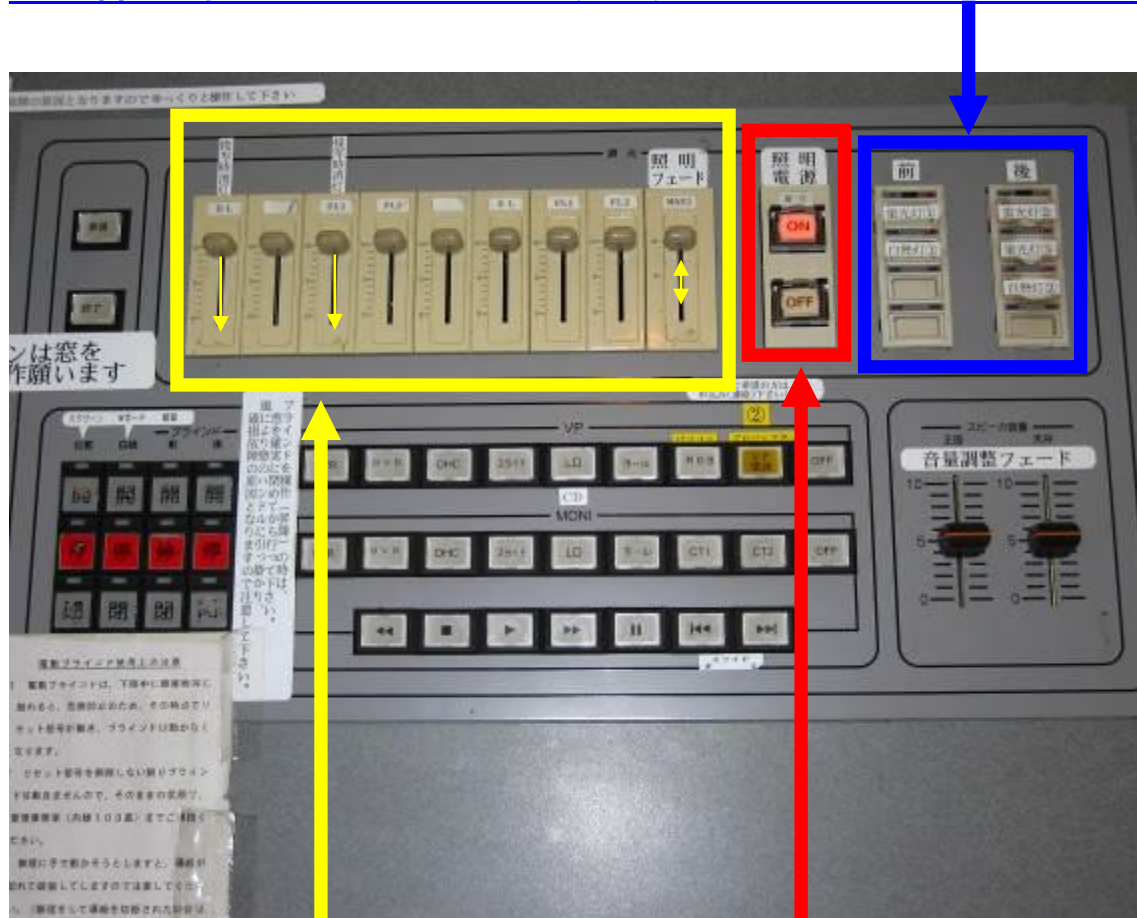
この各タッチ釦を押して下さい。



②スクリーンに映像を投影する場合

調光操作部の主電源を入れて、各フェーダーを操作して下さい。

この操作部で点灯したもので、不要なものは消して下さい。



この主電源を入れて下さい。

まず、この各フェーダーを全て目盛の10迄、上げて下さい。一番右側のフェーダーはマスターフェーダーで他のフェーダーの親となるものですので、このフェーダーを上げ下げする事で、明るくなったり暗くなったりします。映像を投影する場合は、左から1番目と3番目のフェーダーを目盛0迄下げて使用して下さい。

5. 音響について

①設備操作卓下側の電源を入れて下さい。



電源のスイッチを押して、電源を入れて下さい。

②スピーカー音量調整フェーダーを目盛5迄上げて下さい。

(目安は5ですが、聴感上で調整して下さい)



③演台の上にある有線マイクと卓上スタンドは、施設料金に含まれていますので、ご利用下さい。

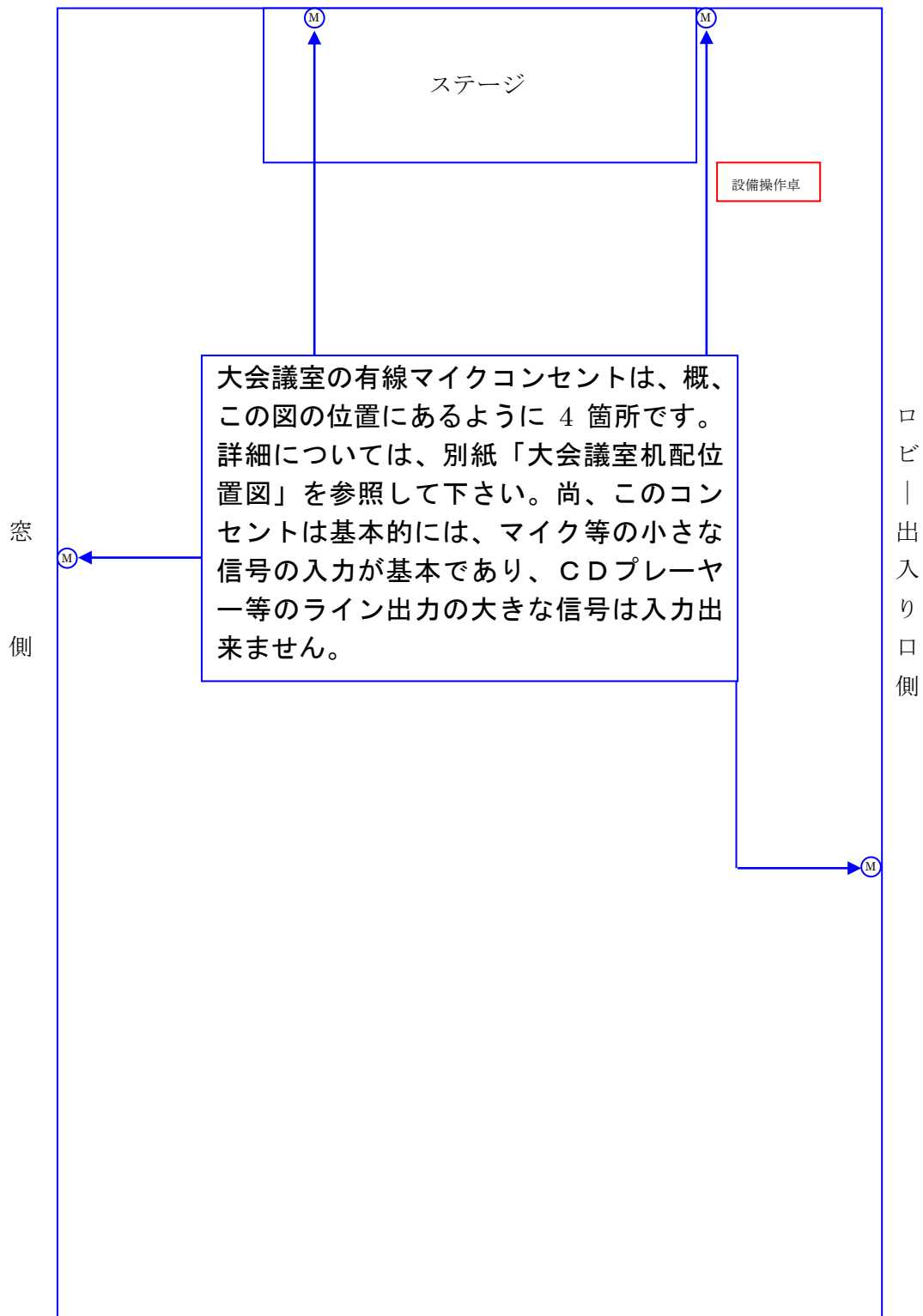
ご利用の際は、音響設備電源を生かした後、演台マイクのマイクコードを壁マイクコンセントに接続し、その後、マイクの手元スイッチを入れて下さい。





ここが壁マイクコンセントです。ここにマイクコードを接続して下さい。
※ここで、ご注意ください事は、このコンセントは接続しますとコードが抜けないようにロック機構がついていますので、コードを抜く時は上の金具を奥に押してコードを抜いて下さい。

大会議室マイクコンセント配置図



④ワイヤレスマイクは音響設備電源が入っていれば、手元スイッチを入れてご使用になれます。

⑤ブルーレイプレイヤー、パソコン等の音を拡声する場合は、操作卓内の映像スイッチャー切替選択ボタンで拡声したい機器を選択して下さい。

スイッチャーの取り扱い説明については、P21を参照して下さい。

音量は、下の写真の **SW** のつまみとスイッチャーの **AUDIO VOLUME** で調整して下さい。

この2箇所のつまみボリュームで音量調整を行って下さい。



この部分が機器選択ボタンです。拡声したい機器を選択して下さい。
音と映像どちらも選択した機器となります。

この差し込み口にパソコンからのミニステレオプラグを入れて下さい。
ミニステレオコード10mは、管理事務室で貸出をしています。

⑥拡声したい機器の音が出ない場合は、ステージ裏通路の音響ラック盤内の切り替えボタンを選択して下さい。



大体的な場合においては、卓音声になっていると思いますので、カセットテープの再生を行う場合は、カセット1を押しして選択して下さい。

⑦カセットテープの録音を行う場合は、再生デッキの下の録音専用カセットデッキにテープを入れて録音ボタンと再生ボタンを同時に押して下さい。マイクを通した音が録音されます。この時、STEREO 2のフェーダーは下げして下さい。



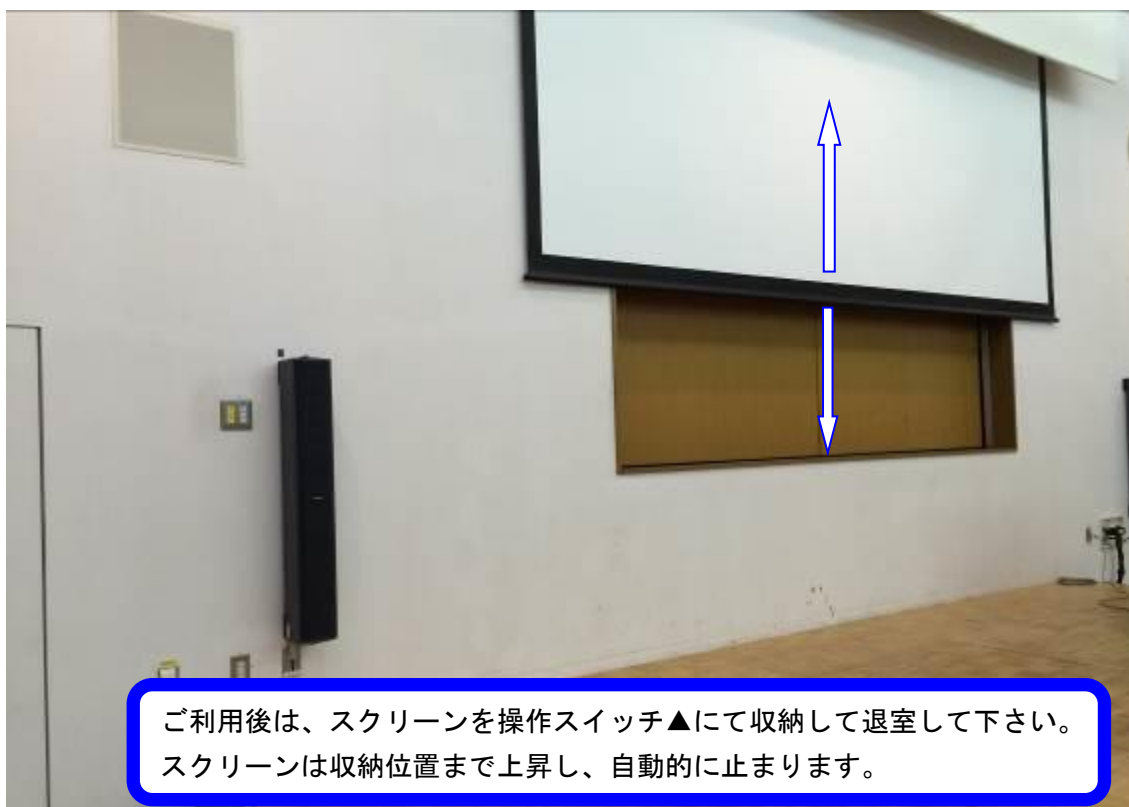
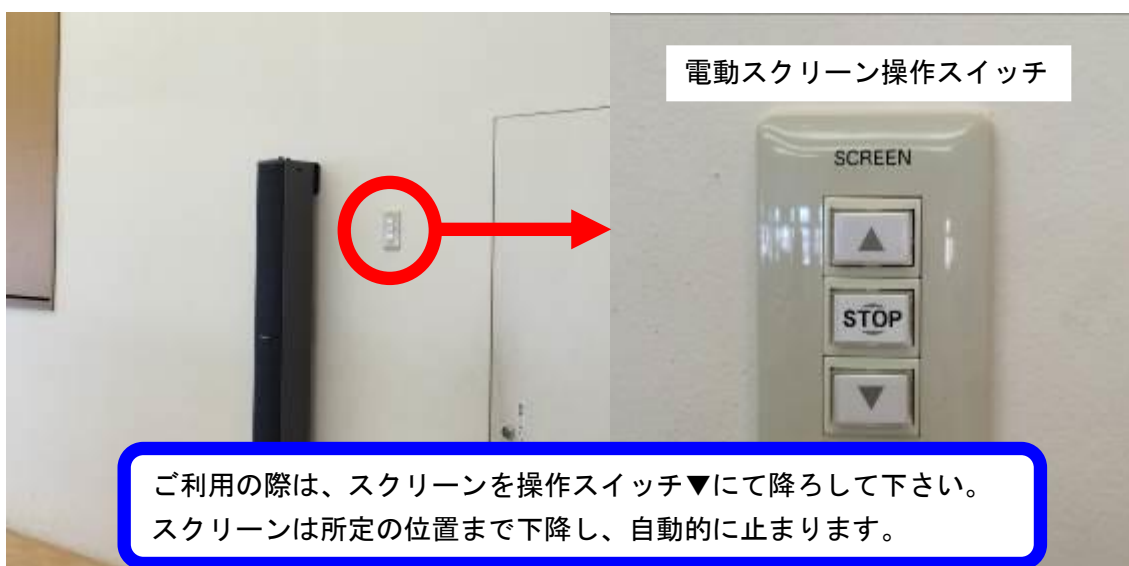
ラックの下のカセットデッキが録音専用です。テープを入れて、RECとPAUSE 鈕を同時に押して、スタンバイ状態にしてから、再生鈕を押すと録音したい場面から、録音する事が出来ます。



ハウリング（発振）が生じる可能性がありますので、念のためこのフェーダーを下げて下さい。

6. スクリーンについて

スクリーンは大会議室では標準設備になっています。
ご利用の際は、電動スクリーン操作スイッチ▼にて
スクリーンを降ろしてご利用下さい。



7. 壁面ホワイトボードについて

壁面ホワイトボードを使用する場合は、
白板の閉ボタンを押して、白板を出して使用して下さい。



ホワイトボードが壁面の物と
常設1枚で不足する場合は、
施設の使用申込時に申し込んでいただくか、
当日管理事務室にご連絡下さい。

ホワイトボードマーカーは、
部屋の鍵をお渡しする時にケ-
ースに入れて、黒・赤・青の
三色を貸し出しています。

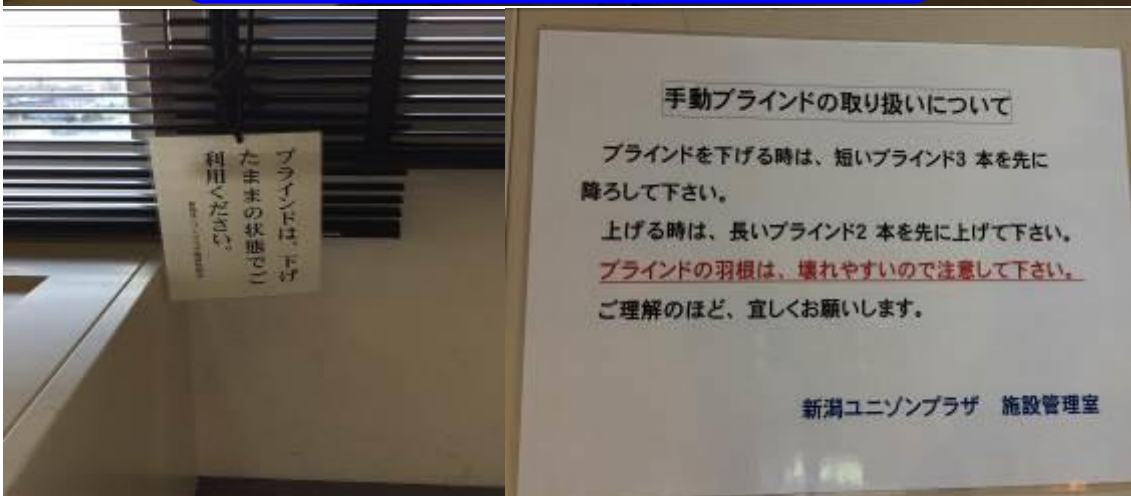
8. ブラインドについて

ブラインドは手動操作です。

ブラインドの操作ヒモで羽の角度を調整して明るさをコントロールして下さい。



写真は、ブラインドの羽が水平になっている状態です。
ご利用後はこの状態にして、退室下さい。



9. 映像について

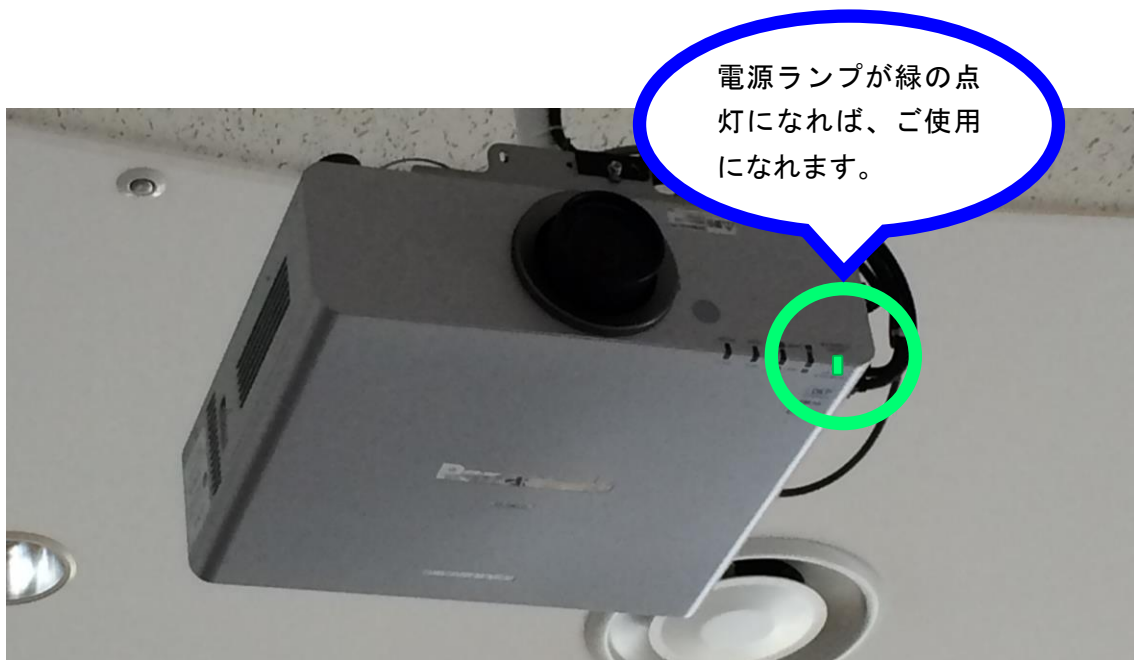
ご利用前、当日のお申込でプロジェクター(VP)、スライド機、オーバーヘッドカメラ(OHC)、オーバーヘッドプロジェクター(OHP)の映像をスクリーンに投影してご利用する事が出来ます。

- ①プロジェクター(VP)をご使用される時は、音響・映像操作卓（正面ステージに向かって右側の白い大型の机）の電源を入れた後、貸し出したプロジェクターリモコンの電源ボタンを押して、VP 電源を入れて下さい。

P7・8の5. 音響についての電源を入れる写真をご参照下さい。



②次にプロジェクター本体の電源モニターが赤色から緑色
に変わった事を確認して下さい。



ご使用後はVP電源を先に切り、約3分冷却時間(電源表示ランプ
が緑からオレンジそして赤に変わります)を取ってから、設備操作
卓電源をお切り下さい。

- ③電源モニターが緑色に点灯した事が確認出来たら、投写したい機器を設備操作卓の VP 切替選択ボタンにて選択して下さい。



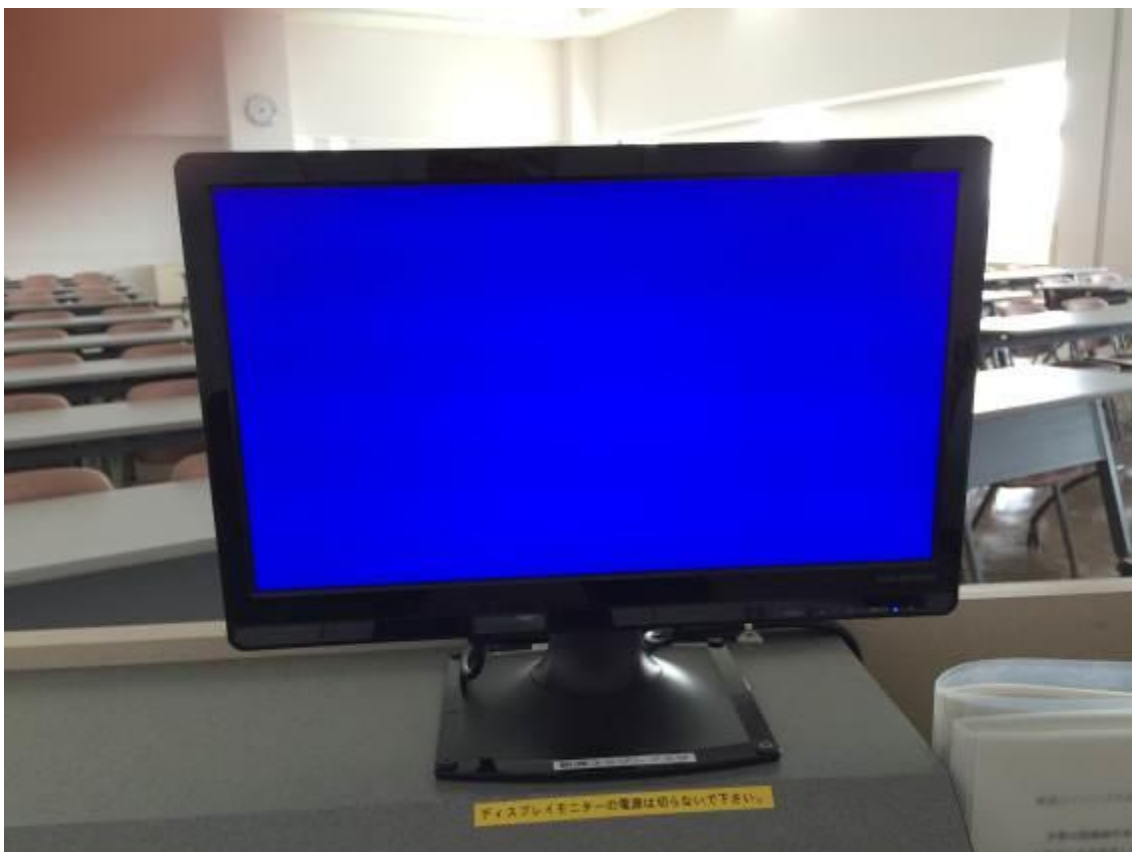
この部分が VP 切替選択ボタンです。投写したい機器を選択して下さい。

※ブルーレイプレイヤーは設備操作卓の下側に収納されていますので、映像素材を入れて、ご使用下さい。(ビデオデッキをご利用希望の方は管理事務室にお問い合わせ下さい。)



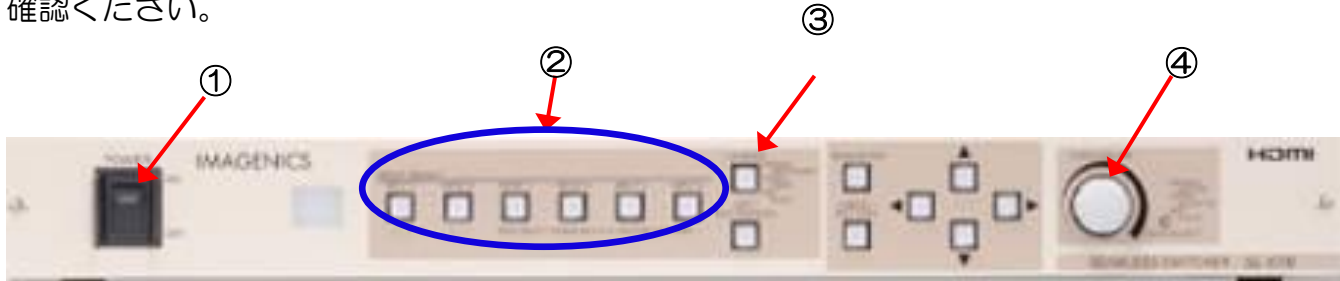
この機器がブルーレイディスクプレイヤーです。プロジェクター利用申し込みをされた場合は、ブルーレイプレイヤーのリモコンも一緒に貸出を致します。
 ※ビデオデッキをご利用希望の方は管理事務室にお申し出下さい。

- ④設備操作卓内に組み込まれているブラウン管のモニターは、多目的ホール映像専用モニターです。パソコンの映像、ブルーレイ等の映像は、操作卓上のディスプレイモニターで確認出来ます。



スイッチの説明 (IMAGENICS SL-61B)

■プロジェクターの映像が出ない、または音が出ない場合は、下記の内容をご確認ください。



①電源スイッチ (POWER)

電源表示…緑色のランプ点灯

②入力選択スイッチ (INPUT SELECT1～6)

このスイッチャーに接続された入力信号のどの信号を出力するかを選ぶためのスイッチです。

スイッチの発光色は以下の状態をあらわしています。

オレンジ色に点灯しているスイッチ 映像信号と音声信号の両方が選択されている入力チャンネル

(通常利用はオレンジ色状態でご使用下さい。他の色の点灯の場合は、点灯状態でボタンを押すごとに色が変わります。)

緑色に点灯しているスイッチ

映像信号が選択されている入力チャンネル

赤色に点灯しているスイッチ

音声信号が選択されている入力チャンネル

点灯していないスイッチ

何も選択されていない入力チャンネル

③映像・音声切り替えモード選択スイッチ

②の入力選択スイッチを操作した時に、映像と音声をどのように切り替えるかを選択するためのスイッチです。このスイッチを押すごとに切り替えモードが切り替わり、発光色がオレンジ→緑→赤と変わります。

スイッチの発光色は以下の切り替えモードを表します。

オレンジ色に点灯している時 映像と音声が連動して切り替ります

(通常利用はオレンジ色状態でご使用下さい。)

緑色に点灯している時

映像のみが切り替ります

赤色に点灯している時

音声のみが切り替ります

④音声調節ボリューム

音声出力は、現在選択している入力チャンネルの音声と、補助 (AUX) 入力チャンネルの音声をミックスして出力します。このボリュームを押すごとに横にある音量調節モードを表示するLEDの色が変わり、音量調節モードを選択することができます。

オレンジ色に点灯

選択入力と補助入力をミックスしたあとの出力マスター音量を調節する

緑色に点灯

現在選択している入力チャンネルの音量を調節する

(通常利用は緑色状態でご使用下さい。)

赤色に点灯

補助入力の音量を調節する

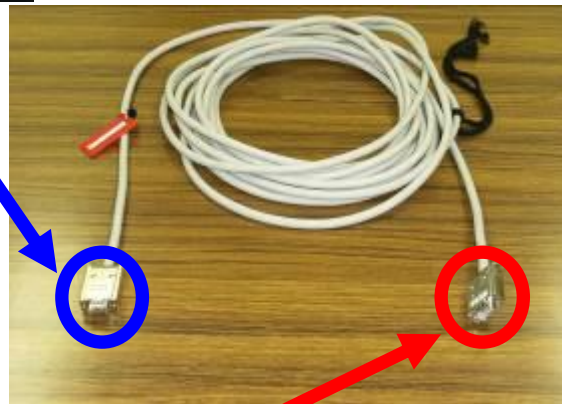
ボリュームをまわすと現在の音量調節モードにしたがって音量の調節をすることができます。

⑤パソコンの映像を映す場合は、パソコンとプロジェクターを接続するパソコンケーブル（D-SUB 15ピン オス型一オス型ケーブル）でパソコンと設備操作卓前面の入力パネル RGB 入力端子に接続して下さい。

VP とパソコンの接続作業中は、VP 切替選択ボタンの RGB を選択せず、作業が完了してから RGB を選択して下さい。



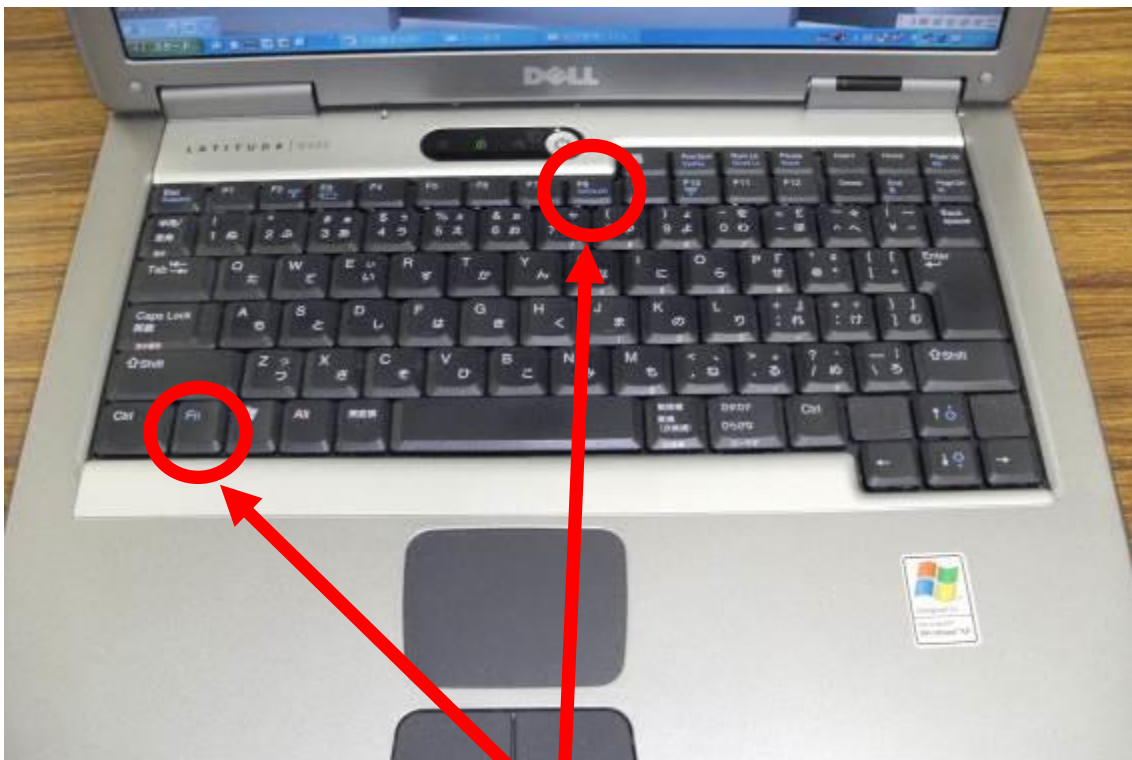
パソコンの大半の機種は、本体の背面に RGB 信号出力である D-SUB 出力があります。



注目！！

HDMI 出力のある機器をご利用の場合は、HDMI 入力にアナログコンジット出力の機器をご利用の場合は、外部入力に差して、VP の切替選択ボタンで選択してご使用下さい。

⑥パソコンケーブルの接続が完了しましたら、VP 切替選択ボタンで RGB を選択して下さい。直に映像が出る場合とパソコン側で映像切替をしないと映らない場合がありますし、また、解像度が高い場合も映らなかったり、映像画面の全画面が映らない場合がありますので、ご利用前にパソコンの取扱説明書にてご確認の上、ご使用下さい。



DELL のノート・パソコンの場合は、ファンクション・キーを押しながら、F8 を 1 回押すと映像信号がプロジェクターに送られます。ご使用されるパソコンの機種によって、操作キーが異なりますので、パソコンの取扱説明書でご確認下さい。

※RGB の映像は、設備操作卓上のディスプレイモニターで確認出来ます。

パソコンの映像が映らない原因の一つに解像度の設定値が、設置しているプロジェクターで認識出来ない設定値になっている事が考えられます。

この場合、パソコンの解像度を変更してみてください。

ご使用のパソコンのOSがWindows 7の場合

STEP1

待ち受け画面のアイコン以外のところで**右クリック** →

画面の解像度 (C) を左クリック

STEP2

ディスプレイ表示の変更画面になりますので

解像度 (R) 欄の **1024×768** (推奨値) 以外の場合は、取り合えずこの推奨値に変更して下さい。

また、映らない原因の一つにディスプレイ形態の設定がありますので、次の設定も行して下さい。

STEP3

複数のディスプレイ (M) 欄の▼を押すか

プロジェクターへの接続 (青字) を左クリックすると

コンピューターのみ、複製、拡張、プロジェクターのみ の選択画面が出てくるので、**複製** を選択し一番下の適用を左クリックして下さい。

STEP4

このディスプレイ設定をそのままにしますか？

変更を維持する (K) 元に戻す (R) は、**変更を維持する (K)** を選択して下さい。

約 15 秒間放置するともとの解像度に戻りますので、ご注意下さい。

10. 看板について

大会議室には、看板枠とその昇降装置が設備されています。



看板枠昇降装置は、設備操作卓側よりステージ裏通路に入ると、左側にあります。左側に廻すと看板枠が降りてきますし、右側に廻すと上がっていきます。看板の昇降作業を行う場合は、ステージに安全確認の方を必ず配置し、声を掛け合いながら作業して下さい。

11. 電源について

大会議室では、壁の平行コンセントと床のコンセントを合わせて、20A(2Kw)3回路で合計6Kw迄、使用出来ますが電源をご使用される場合は、事前にお申込下さい。

また、大型の電源取り口として単相3線150Aが設備されていますので、ご利用をご希望される方は管理事務室にお問い合わせ下さい。



(平行コンセントの位置については、別紙「大会議室机配置図」を参照して下さい。)

12. その他について

- ①受付用テーブルは 2 本ありますので、部屋の前にてご使用下さい。（部屋の前の廊下に置いてあります。ご使用後には所定の位置に戻して下さい。）



13. 設備・機器の故障かな？！

よくあるお問い合わせ

①マイクの音が出ないのですが？

ステージ裏通路の音響ラック電源①・②と設備操作卓の下側の電源③を生かしましたか？(P7, P8 を参照して下さい。)

②プロジェクターの映像が映らないのですが？

- A. ご利用日の前日迄に申し込んでいただくか、当日鍵を受け取られる際にお申し出下さい。(予めお申し出がある場合は、主電源を入れておきます。)
- B. P17～P24 をご参照下さい。